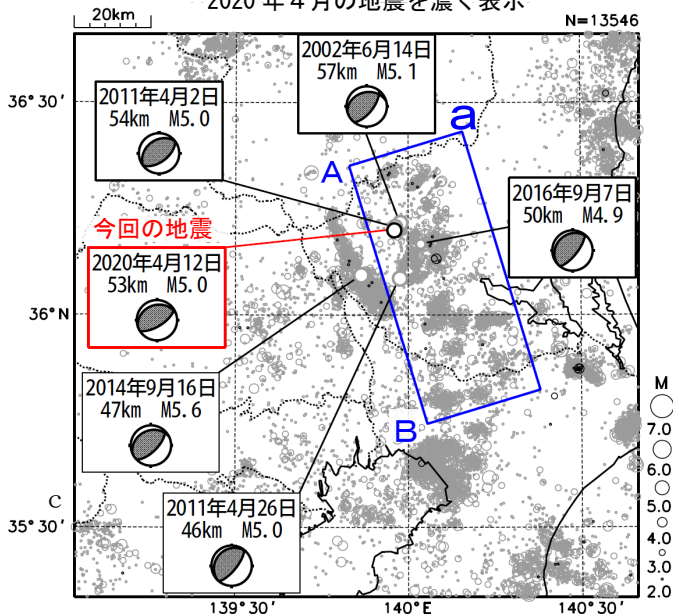


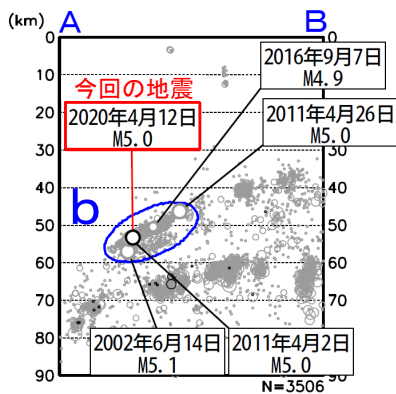
4月12日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2020年4月30日、
深さ0～90km、 $M \geq 2.0$)
2020年4月の地震を濃く表示

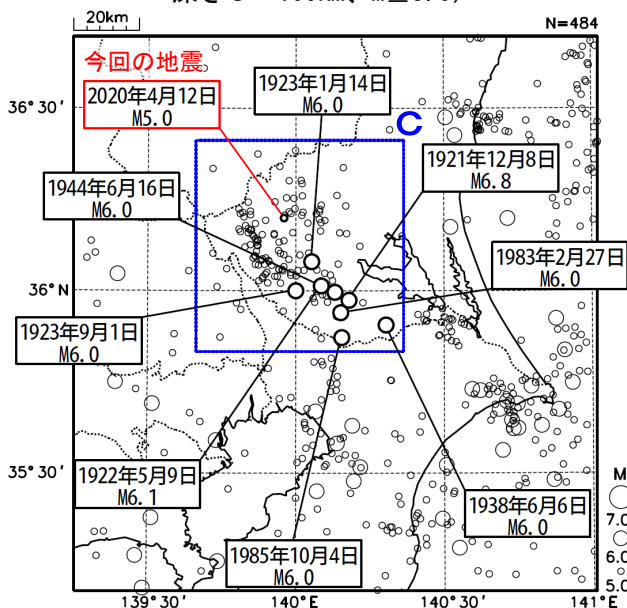


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2020年4月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

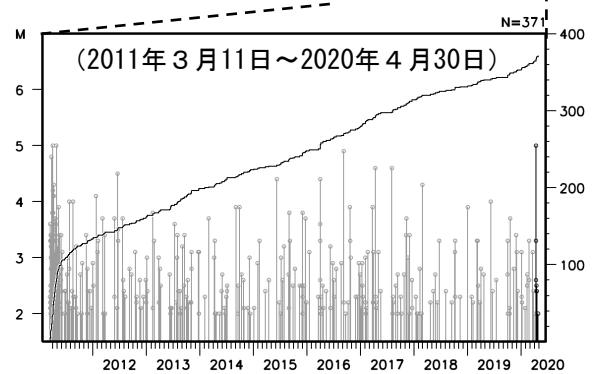
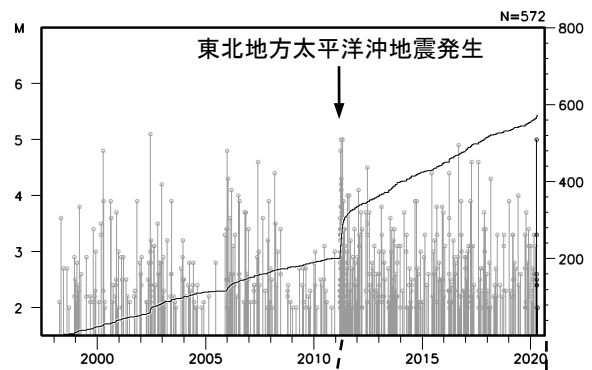


2020年4月12日00時44分に、茨城県南部の深さ53kmでM5.0の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0程度の地震が時々発生している。この領域では「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動がより活発になっており、2016年9月7日にはM4.9の地震（最大震度4）が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0程度の地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図及び回数積算図

